



「金融経済講演会」を日田市において開催しました(11月14日)

11月14日(金)、日田市パトリア日田において、青森大学社会学部教授・エッセイストの **見城 美枝子氏**を講師に、「**もっと知りたい～変わりゆく時代を生きるヒント～**」と題して「金融経済講演会」を開催し、約250名の方々が聴講されました。

(見城 美枝子氏 講演要旨)

今、日本は世界でも類を見ない超高齢化社会に突入しています。65歳以上の人口は2013年には3,186万人となり、総人口に占める割合は25.1%と全人口の4分の1を占めるようになりました。さらに、今後日本の人口は1億人を切る時代が来ようとしています。

このような時代の人々の暮らし方についてみると、Iターン・Jターン・Uターンなど、地方で生活することを希望する人達が徐々に増えつつあり、そのような人達のために2002年、「NPO法人 ふるさと回帰支援センター」が設立されました。同センターでは、地方生活希望者の受入態勢や技術指導などの基盤を整備し、合わせて地域活性化を図る取り組みを行っています。しかしながら、実際には自分の生活拠点を換え夫婦一緒に居住することは大変難しいのが実情です。これからは、従来の生活パターンに拘らず、新たな価値観のもとで自分の人生を生きて行くことが大切だと思います。

地方をより活性化していくためには、魅力あるまちづくりが必要です。ただ人を呼び込むのではなく、その年代の人たちがどのような時代を生き、どのような価値観を持っているのかを考えることが大切です。

最近の若い女性は結婚しない、子どもを産まないと言われていますが、それは平成のバブル崩壊に伴う景気の減退により長い不況期の中で育った人たちが、家庭という幸せな将来の絵を描けなくなっているからです。若い人たちがどのような時代を生きてきて、どのような価値観を持っているのかを考えて社会を作っていくことが、今後の課題と言えるのではないかと思います。

この街に暮らす皆さんひとり一人が、生き生きと元気で自立して暮らしていることがモデルケースとなれば、この街に住みたいという人達が増えてくるのではないかと思います。



豊後大野市立新田小学校において「金銭教育研究発表会」を開催しました(11月28日)

平成25・26年度に「金銭教育研究校」を委嘱している豊後大野市立新田小学校において、11月28日(金)、2年間の研究成果を発表する「**金銭教育研究発表会**」を開催しました。

同校では、「**金銭や勤労に関する体験的な学習を通して、健全な金銭感覚や勤労観を身につけた子どもを育成すること**」を研究主題に、様々な取り組みを行ってきました。

2年生の公開授業では、「**作ってためして～おもちゃまつりへようこそ**」をテーマに授業が行われました。これまでの授業で作ったおもちゃを、より楽しいもの(高く、早く、強くなど)にするための工夫をすることを通して、身の周りにある材料を無駄なく再利用することや、自分だけが満足するのではなく、相手を意識して考え工夫することの重要性を学びました。

6年生では、「**工夫しよう 楽しい食事**」をテーマに授業が行われました。子ども達からは、値段や量、安全性や品質などに関し気がついた点として、「予算内でうまくやりくりする」、「マークを見て品質を判断する」、「生産地を見る」、「むだのないもの、新鮮なものを選ぶ」といった意見が多く出されました。授業の最後に、「買い物名人になるためには、目的にあった品質のよいものをむだなく買うことが大切である」ことをみんなで確認しました。



インターネット・バンキングによる預金の不正払出し事案が多発しています

パソコンにウイルスを感染させる、銀行を装った偽のメールを送るなどして、巧みに偽のホームページへと誘導しパスワード等の情報を盗み取り、そのパスワード情報等を使って口座から預金を引き出す預金等不正払戻し被害が平成25年度以降急増しています。

【インターネット・バンキングによる預金等不正払戻し被害発生状況】

※資料：金融庁

	件数	金額(百万円)	平均被害額(万円)
平成23年度	162	395	244
平成24年度	148	151	102
平成25年度	1,948	2,206	113
平成26年度(4月～6月)	489	772	157



被害に遭わないために以下のような対策をお願いします。

- パソコンのソフト(セキュリティ対策・OS・ウェブブラウザ等)を最新の状態に更新しましょう。
- 心当たりのないメールは開かないようにしましょう。(金融機関がID・パスワード等をメールで問い合わせることはありません)。
- パスワードをこまめに変更したり、振込・払戻し等の限度額をできるだけ低く設定しましょう。
- 振込先の事前登録、ワンタイムパスワードなど取引銀行が提供するセキュリティ対策を利用しましょう。

【問い合わせ先】 九州財務局 大分財務事務所 理財課 097-532-7107

なお、借入等でお悩みの方は、以下の電話番号にお気軽にご相談ください。

【問い合わせ先】 九州財務局 大分財務事務所 多重債務相談窓口 097-532-7188

「事務局からのお知らせ」コーナー

大分県金融広報委員会では、『金融学習グループ』を募集しています！！

『金融学習グループ』とは、暮らしに身近なお金や経済に関するテーマについて、気の合う友達などと計画的に勉強するグループです。現在、県内では6グループが学習活動を続けています。

学習会には、税理士、ファイナンシャル・プランナー、社会保険労務士、消費生活相談員等の資格を持った当委員会の金融広報アドバイザーが講師を務めるほか、会場費等の補助もあります。



【金融学習グループ制度の概要】

学習のテーマ	金融・保険・年金・生活設計・相続等(お金や経済に関する全てのテーマ)
頻度・時間帯	年6回以上、昼・夜・土曜日・日曜日可
人数	原則として15名以上
費用の補助	講師派遣(無料)、各種刊行物提供(無料)、会場費、冷暖房費等
期間	1年間(最長3年までの更新可)

大分県金融広報委員会

【事務局】大分市長浜町2-13-20

日本銀行大分支店内

TEL. 097-533-9116

FAX. 097-538-7085

知るぽると

大分県金融広報委員会

<http://www.money-oita.com>